

《 介護サービス 》

1) オムツ外しを目標に、各人に合わせた排泄介助をする。

- ・個人に合わせた尿取りパットの使い分けを行い、「できるだけ小さく・薄く・短く」を目標とし不快感の減少につなげる。
 - ◆尿取りパットを使い分け、個人の尿量に合ったパットを使用し、皮膚のトラブルや不快感なく過ごしてもらうことができた。
- ・トイレ介助者への排泄最優先の対応を行う。
 - ◆利用者の排泄間隔をつかみ、トイレ介助の優先順位を共有し実施した。
- ・介護用品においては、無駄を省きコスト削減に努める。
 - ◆皮膚の状態や尿量の変化がある時は、その都度検討し個人にあった尿取りを使用することができた。

2) 職員の資質向上を図る。

- ・OJTを行いながら、接遇マナーの強化を図り人権意識につなげる。
 - ◆接遇マナーの不適切な対応に関して、その都度グループで話し合った。
 - ◆利用者への挨拶や聞く姿勢などは丁寧な対応ができたが、言葉遣いや身だしなみが不十分な所があった。特に言葉遣いは、利用者本位でない言葉も聞かれ上長からの注意を受け改善に努めた。
- ・利用者個々のアセスメントを充実させ、個別援助の視点にたったケアプランを作成する。
 - ◆ケアプラン作成にあたり、アセスメントを行い個別援助の視点で取り組むことができた。また、毎月のグループ会議で現状に合っているかの検討を行った。
- ・定期的な勉強会を行い励ましながら、資格取得を目標に支援する。
 - ◆看護による嘔吐物処理等、OTによるリハビリの勉強会で職員の意識を高めることができた。
 - ◆施設外研修においては費用援助を行い、資格取得のために、受験者同士・他職員の励ましを受けることで、意欲的に取り込むことができた。
 - @社会福祉主事 1名取得 @介護福祉士 3名合格(4名受験)
 - @介護支援専門員 合格なし(1名受験)

3) 個々に応じたリハビリを行う。

- ・OTより指導を受け、リハビリメニューに沿った訓練とポジショニングを行う。
 - ◆OT指導のもと、リハビリメニューに沿ったリハビリを実施した。
 - ◆個人に合わせた写真入りのポジショニング表を、居室頭元に掲示することで確実にポジショニングを行うことができた。
- ・看護、OTと協議・連携しあい、目的をもった生活リハビリを実施しふるさと訪問につなげていく。
 - ◆ふるさと訪問、買い物外出の計画・実行やトイレ排泄に向けてのケアプランを作成することで、目的を持って意欲的にリハビリに取り組むことができた。
 - ◆看護やOTと協議し、個人に合ったポジショニングや可動域訓練を行い、拘縮を予防したり安楽な姿勢での生活を提供することができた。

4) **リフト導入にあたり、安全な操作方法を学ぶ。**

- ・利用者に安心感をもってもらい、身体的苦痛を与えないようにする。
 - ◆安全を確認し、安心してもらえる様な言葉かけを行いながらの移乗介助を行った。
- ・介護者の身体的、精神的な負担を軽減し、腰痛予防の為に使用方法をよく理解し勉強会を重ね職員の意識を変える。
 - ◆職員全員が安全に操作できるよう勉強会を行い、リフトでの移乗介助を実施した。
 - ◆「抱え上げない介助」へ職員の意識が変わり、職員の腰痛が減少した。
 - ◆1階と2階では、職員のリフトに携わる頻度に違いがあるために、継続した操作の確認及び勉強会が必要だった。

【 看護 】

1) **利用者の健康管理に努める。**

- ・利用者の健康状態の変化を早期に発見し、早期受診につなげる。
 - ◆突発的な発熱者が数名いたが、介護職員との連携もあり早めの受診対応することができた。
- ・夜間時の緊急時の対応について、介護職員に定期的に伝達する。
 - ◆夜勤申し送り時に日勤帯の状況を報告し受診時のマニュアルも配布した。
- ・職員の健康管理に努め、職員が感染源とならないようにする。
- ・感染発症が確認された場合は、職員に対して的確な指示を出し統一した対応を行う
 - ◆感染症予防対策として、日中3回の換気・手洗い・うがい・手すり等の消毒・ホール、居室での加湿・消毒薬使用を徹底した。
 - ◆職員2名がインフルエンザに感染したが、早めの対応で拡大を防ぐことができた。
- ・医療機関、施設内の他職員との連絡事項を密にする。
 - ◆医療機関、ケアマネ、施設内の他職間との連絡連携を図ることができた。
- ・病院受診時には、リフト操作・シートベルト装着を確実に行い事故防止に努める。
 - ◆受診時の正しいリフト操作やシートベルト装着を行い、事故につながる事はなかった。

2) **経管栄養注入、喀痰吸引を安全に行う。**

- ・経管栄養注入前や必要に応じて吸引を行い、誤嚥性肺炎を予防する。
 - ◆注入前の吸引を行い、誤嚥性肺炎予防に努めた。
- ・有資格介護職員へ吸引の実技指導を行う。
 - ◆実技指導を行い、安全に吸引や注入することができた。
- ・利用者の状態や、胃瘻接続部の皮膚の状態を観察する。
 - ◆毎日、胃瘻部の処置とガーゼ交換実施。観察を行う事により皮膚の状態が悪化することはなかった。
- ・器具の衛生管理を行う。
 - ◆毎日、器具の消毒を行い衛生管理を行う事ができた。

3) **機能訓練を充実させる。**

- ・その人に合った行動と活動範囲を維持できる個別機能訓練計画書を作成し、計画に沿った機能訓練を実施する。
 - ◆行動と活動範囲の維持が困難な個別機能訓練計画を作成したところもあった。
 - ◆計画書に沿った機能訓練を介護職員と協力して実施することはできた。

- ・認知機能を維持するために、屋内外での活動や作業を実施し生きがいのある時間を作る。
 - ◆冬時期を除き園芸活動を実施し、認知機能面への刺激(記憶の想起)や生きがいある時間を作ることができた。しかし、一部の方に限られた取り組みとなった。
- ・口腔機能と嚥下機能を維持するために、歯科医師・歯科衛生士に相談し個人に合った口腔体操・嚥下体操を実施する。
 - ◆歯科医師、歯科衛生士より、知識・技術の指導を受け個人に合った口腔体操・嚥下体操を実施することができた。
- ・自宅帰省を目標とすることで、リハビリへの意欲を高め目的を持った訓練を行う。
 - ◆自宅帰省に必要な動作獲得のための訓練を実施し、リハビリ意欲の向上に繋がることはできたが、自宅帰省は達成できなかった。
- ・日常生活を通じた機能訓練を行う。
 - ◆看護・介護職員の協力により、日常生活内での機能訓練(起立訓練・歩行訓練等)を実施することができた。
- ・介護職員へリハビリテーションの知識・技術指導と安全な介助方法の指導研修を実施する。
 - ◆毎月、テーマを変えて介護職員への勉強会を実施することができた。また、個別指導することもできた。

【 調理・栄養士 】

- 1) 衛生管理を徹底する。
 - ・職員の健康管理、手洗い消毒励行。
 - ◆職員各自も健康管理に努め、整容面においても注意した。
 - ・調理器具の消毒と適正保管。
 - ◆食器・調理器具乾燥庫を使用し午前、午後と1日2回実施できた。
 - ・汚染区域、非汚染区域の区別(出入りの靴の履き替え)。
 - ◆汚染、非汚染区域の靴の履き替え、掃除用具の使い分けができていない時があった。
 - ・食材の温度管理
 - ◆食材入荷時の生物の温度確認と、調理後の中心温度測定の記入を行った。
- 2) 各部署と連携し、利用者の健康維持をサポートする。
 - ・個々に合った自助具の提供。
 - ◆食事説明や、カンファレンス時などに介護・看護職員と協議をし必要な自助具検討と提供を行った。
 - ・食欲低下の方の早めの対応。
 - ◆食欲低下の方へは本人の好む物から提供し、食欲増進につなげた。
 - ・利用者の食事状況に応じた補助食品の提供。
 - ◆少量で高カロリーのゼリーやプリンを提供する事で元気を取り戻し、食事量の調整を行った。
- 3) 利用者の立場に立った調理を行う。
 - ・季節を感じてもらえる食材の提供。
 - ◆献立に季節に合った旬の野菜を多く取り入れた。
 - ・利用者の方が食べやすい食材の切り方。
 - ◆食べやすいように、繊維が多い食材は切り方の工夫を行った。

(例:アスパラは斜めの薄切り等)

・ミキサー食の方の味付けやとろみ剤の調整の工夫。

◆ミキサー食のとろみ加減を調整し個人対応を行ったが、食材により塊の度合いが違
うため難しかった。

【 事務管理 】

・介護報酬改定について基本的な考え方を理解する。(加算の算定要件等を学ぶ)

◆介護報酬の加算単位・減算算定要件の基本的な確認ができた。

・各部署間と連携を図り、情報を共有し正確な情報発信を行う。

・各自が担当する業務を分担化することで、適正・効率的な事業執行を行い利用者、御家族
に円滑な対応ができる。

◆各部署間での情報の共有と業務分担することで、利用者・ご家族への対応を円滑に
行うことができた。

・光熱費等コスト削減を各部署と連携し、備品管理すべき部署を明確にする事で経費削減に
取り組む。

◆光熱費のコスト削減は職員一人一人の意識づけを継続して行き、備品管理は在庫
確認をする事で経費削減に取り組めた。

【 相談員 】

・利用者とのコミュニケーションを密にし、要望やニーズを汲みとり、安心して何でも相談でき
る環境作りを行う。

◆各グループに行き会話の場を多く持ち、話を傾聴することができた。

◆笑顔で接する事で、会話しやすい雰囲気作りが行えた。

・苦情、問い合わせ等に対しては、迅速かつ適切に対応する。

◆(苦情)施設 2件 居宅支援事業 2件

苦情の対処等の内容は相談記録に残した。

◆他部署内で協議を行い、ご家族にも迅速な対応(説明)を行ったことで納得してもら
うことができた。

◆上長との協議の場を持ち、今後の対応についても協議しその結果内容を他事業所へ
報告した。

・家族、地域との密な打ち合わせを行い、ふれあいの場を提供する。

◆地域の方達の訪問等で、ふれ合いの場を提供する事ができ、利用者・地域の方達と
も大変喜ばれていた。

・職員との関係を密に保ち、何にでも相談できる雰囲気づくりをする。又、各業務に専念でき
る様に就業環境を整える。

◆人員不足・職員の急な休みにおいては、他部署等の協力もあり迅速に勤務に組み入
れ調整する事ができた。

【 30年度 外部研修 】

期日	名称	会場	内容	出席者
4/ 5	介護支援専門員実務研修	宮崎市	・ケアマネジメントの展開 「脳血管疾患に関する事例」	椎葉幸子 甲斐ユリ子
4/ 8	介護支援専門員実務研修	宮崎市	・ケアマネジメントの展開 「内臓の機能不全に関する事例」	椎葉幸子 甲斐ユリ子
4/16	介護支援専門員実務研修	宮崎市	・ケアマネジメントの展開 「認知症に関する事例」	椎葉幸子 甲斐ユリ子
4/19	介護支援専門員実務研修	宮崎市	・アセスメント及び居宅サービス 計画書等作成演習	椎葉幸子 甲斐ユリ子
5/15 ～19	社会福祉主事 スクーリング	神奈川県	・講義 演習 他	那須久美子
5/16	法人事務担当者会	日向市	・無期限ルール 障害者雇用納付金について 他	武人 清美 恵美
5/17	給食研究会研修	日向市	・講義「低糖質スイーツ」他	那須ともみ 椎葉勝利
5/19	介護保険事業 研修会	美郷町	・講演「東臼杵地域における高齢 者福祉を考える」	黒木武人 甲斐桂子
5/25	施設長研修	延岡市	・講義「情勢報告：介護保険の動向」他	黒木武人
6/ 2	介護支援専門員 新任職員研修	宮崎市	・講義「介護支援専門員としての 業務～手続き論基本編」他	椎葉幸子
6/ 5	清風会理事会	日向市	・第1号～2号議案について(4施設)	黒木武人
6/ 6	清風会理事会	日向市	・第1号～2号議案について(3施設)	武人 他2名
6/15	介護福祉士養成 実務者研修	日向市	・講義 「介護過程の基礎知識と 応用」 他	井手久美
6/18	労働保険年度更新	美郷町	・確定保険料の深刻、納付に係わる手続き	甲斐清美
6/22	介護福祉士養成 実務者研修	日向市	・講義「個別介護計画に基づくサービス 提供の実施」 他 演習	井手久美

6 / 26	清風会評議員会	日向市	・第1号議案～第2号議案について	武人 他2人
6 / 29	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義「要介護状態に至った原因について」他 演習	井手久美
7 / 5	県北ブロック看護職員研修	高鍋町	・講義「高度先進医療について」 ・提出議題討議	黒木優子
7 / 6	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義「個別介護計画と介護実施上の留意点」他	井手久美
7 / 8	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義「介護過程の基礎知識と応用」他	椎葉理恵
7 / 12	労務管理研修	宮崎市	・講義「社会保険の概要と手続き」他	尾前恵美
7 / 13	レジオネラ属菌汚染防止対策講習会	日向市	・講習「関係法令について」他	甲斐桂子
7 / 13	県北ブロック栄養士研修会	高千穂町	・講義「接触、嚥下障害と対策」他	那須ともみ
7 / 13	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・実技に向けて講義資料の確認 他	井手久美
7 / 17	県北ブロックミニバレーボール大会	延岡市	・全28チーム参加	武人 直樹 他7名
7 / 19	労務管理研修Ⅱ	宮崎市	・講義「労務管理の基本について」他	甲斐清美
7 / 20	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・筆記試験	井手久美
7 / 22	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義「個別介護計画に基づくサービス提供の実施」他	椎葉理恵
7 / 25	労務管理研修Ⅲ	宮崎市	・講義「就業規則作成のポイント」他	甲斐桂子
7 / 29	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義「介護過程を展開する基本視点」他	椎葉理恵
8 / 3	県北ブロック施設長研修	高鍋町	・講演「人材確保に向けた福祉人材センターの取り組み」	黒木武人
8 / 3	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・喀痰吸引の基礎的知識と実施手	井手久美

	成実務者研修		順の確認(実技講習)	
8 / 5	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義「個別介護計画の作成について」他	椎葉理恵
8 / 9	県北ブロック施設長研修	宮崎市	・講義「長時間労働の削減と過重労働の防止」他	黒木武人
8 / 10	介護福祉士養成実務者研修	日向市市	・講義「経管栄養の基礎的知識」他 ・筆記 心肺蘇生法実演試験	井手久美
8 / 19	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・演習 実技テスト	椎葉理恵
8 / 23	褥瘡ケアセミナー	宮崎市	・講義「褥瘡ケア基本とスキンのケアの実際」他	谷川恵子
8 / 23 ~24	会計・財務管理研修	宮崎市	・講義「社会福祉法人会計基準の概要」他	武人・清美 恵美
8 / 26	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・筆記試験	椎葉理恵
8 / 27	ファシリテーション研修	椎葉村	・講義 事例検討	武人・前田 幸子
9 / 11 ~2	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・喀痰吸引の実技演習	椎葉理恵
9 / 11	アンガーマネジメント研修	宮崎市	・講義 グループワーク	那須竜児
9 / 11	接遇マナー研修	宮崎市	・講義「認知症の介護」 演習	椎葉睦子
9 / 21	社会保険制度講習会	日向市	・講話 講義「健康保険給付関係」	甲斐清美 尾前恵美
9 / 26	事務職員研修	西都市	・講演 議題討論	尾前恵美
9 / 27	県北ブロック介護職員Ⅱ研修	延岡市	・講義「腰痛について」 議題討議	椎葉友子
10 / 14	介護支援専門員試験	宮崎市	・筆記試験	椎葉友子
10 / 17	身体拘束や高齢者	宮崎市	・講義「介護現場におけるコンプ	椎葉寿美代

	虐待のない介護		ライアンスとは」 他	
10 / 17	清風会理事会	日向市	・諸規程の改正について 他	黒木武人 甲斐桂子
10 / 18	県北ブロック介護 職員Ⅰ研修	川南町	・講義「いつまでも口から食べら れる支援を」 議題討議	椎葉稜菜
10 / 22	障がい者虐待防 止・権利擁護研修	宮崎市	・講義「障がい者虐待防止法につい て」 他	甲斐桂子
10 / 26	清風会評議員会	日向市	・議案1 報告事項	黒木武人 甲斐桂子
11 / 1 ~2	キャリアパス対 応生涯研修	宮崎市	・講義 演習	黒木真弓
11 / 2	県北ブロック介護 職員Ⅲ研修	日向市	・講義「認知症の人の気持ち」 「意識改革から行動変容を狙う」	谷川恵子
11 / 7	口腔ケア&咀 嚼嚥下研修	宮崎市	・講義	那須寿美代
11 / 8	給食研究会	延岡市	・講義 調理実習	椎葉せつ子
11 / 15	栄養士研修	延岡市	・講義 調理実習	那須ともみ
11 / 15 ~16	キャリアパス対 応生涯研修	宮崎市	・講義 演習	蟬尾りか
11 / 16	音楽療法の効 果と実践	宮崎市	・講習 実技	前田克彦
12 / 3	調理職員研修	門川市	・講義 議題討議	松岡美末
12 / 4	介護支援研修	宮崎市	・講義「メディカルケアステーション につ いて」	椎葉幸子
12 / 6 ~7	キャリアパス対 応生涯研修	宮崎市	・講義 演習	椎葉ちよ子
12 / 10	障害者虐待予防と対 応(管理者コース)	宮崎市	・障害者虐待防止法の概要につい ての説明 他	甲斐桂子
12 / 10	食事と高齢者の病気	宮崎市	・講義 実技	甲斐美千代

	日常生活に結びつくレ クレーション				
12 / 18	コーチングから学 ぶ人材育成・腰痛 防止対策	宮崎市	・講義 実践実技		尾前昌彦
12 / 21	在宅ケアマネジメ ント研修	宮崎市	・講義 演習		椎葉幸子
12 / 22	日本褥瘡学会・在宅褥 瘡医療ネットワーク委 員会	宮崎市	・講義「快適な姿勢をサポートするポ ジショニング・他」 他	ジ	富士本美枝子
1 / 18	高齢者レクレ ーション研修	宮崎市	・講義 実習		前田克彦 那須久美子
1 / 21	県老人福祉サー ビス研究大会	宮崎市	・講演「認知症ケアの根本」 「介護技術から生活支援を」		武人・桂子 他4名
1 / 24	高齢者虐待防止 研修会	宮崎市	・講義「養介護者施設従事者の虐待防 止について」 他		椎葉代美子
1 / 27	介護福祉士国 家試験	宮崎市	・筆記試験		久美・麻衣 稜菜・理恵
2 / 5 ~6	介護福祉士養成 実務者研修	日向市	・講義 演習		那須直樹 椎葉睦子
2 / 6	魅力的な職場作りを推 進するための講演会	宮崎市	・採用から定着まで～育成のポイント 他		甲斐桂子
2 / 8	施設長研修	日向市	・行政説明 協議事項について		黒木武人
2 / 12	退職共済制度 事務説明会	宮崎市	・講義 「共済制度の会計、税務処 理について」		甲斐清美
2 / 19	介護福祉士養成 実務者研修	日向市	・講義 演習		那須直樹 椎葉睦子
3 / 5	介護福祉士養成 実務者研修	日向市	・講義 演習		那須直樹 椎葉睦子
3 / 6	介護技術研修～体位 ポジショニングの考え	宮崎市	・講義 演習		甲斐愛菜

3/11	方 県北ブロック合同職員研修	延岡市	・記念講演 分科会	武人 他4名
3/12	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義 演習	那須直樹 椎葉睦子
3/13	会計・財務決算実務研修	宮崎市	・講義「決算事務処理と留意点」	武人 他2名
3/15	法人理事会	日向市	・第1号議案～6号議案について	武人 他2名
3/19	法人理事会	日向市	・第1号議案～3号議案について	黒木武人
3/26	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義 演習	那須直樹 椎葉睦子
3/29	法人評議委員会	日向市	・第1号議案～3号議案について	黒木武人 椎葉代美子

【 園内研修 】

期日	内 容	職員
4/26	伝達研修 ・リフトリーダー養成研修 ・介護技術研修 他	園長 他47名
5/29	事務所企画 「介護保険制度内容について」	園長 他37名
6/27	伝達研修 ・給食研究会研修 ・介護支援専門員実務研修 他	園長 他37名
7/24	看護企画 「人権について(不適切な介護)」	園長 他36名
8/28	伝達研修 ・労務管理研修 ・県北ブロック看護職員研修 他	園長 他49名
9/26	ひだまりグループ企画 「虐待・拘束について」	園長 他43名
10/24	伝達研修 ・排泄ケアセミナー ・認知症の介護研修 ・アンガーマネジメント研修 他	園長 他39名
11/27	ふるさとグループ企画 「接遇マナーについて」	園長 他41名

12/26	伝達研修・障がい者虐待防止、権利擁護研修 ・身体拘束や高齢者虐待のない介護 他	園長 他37名
1/28	そよかぜグループ企画 「リスクマネジメント研修」	園長 他38名
2/26	伝達研修・音楽療法の効果と実践 ・コーチングから学ぶモチベーションアップ 他	園長 他42名
3/27	あおぞらグループ企画 「認知症について」	園長 他41名

【 グループ研修(勉強会) 】

【介護】		
4/12 ~30	・リハビリテーション目標設定(1)について 生活の質(QOL)、生活の質の概念とは 他	OT 全グループ 計28名
5/8 ~6/1	・リハビリテーション目標設定(2)について 国際障害分類(ICIDH)「障害構造モデル」 他	OT 全グループ 計28名
6/5 ~7/5	・リハビリテーション目標設定(3)について 国際生活機能分類(ICF)「生活機能構造モデル」の 用語について 他	OT 全グループ 計29名
6/27	・身体拘束廃止に関して	そよかぜ 計4名
7/3 ~7/31	・リハビリテーション目標設定(4)について 活動(活動制限)、参加(参加制約)の内容説明 他	OT 全グループ 計28名
8/1 ~27	・リハビリテーション目標設定(5)について 環境因子、個人因子の内容説明 他	OT 全グループ 計28名
9/10 ~18	・とろみの付け方について とろみの目安説明 ポカリ・ミキサー(ゼリー)試食他	栄養士 看護 OT 全グループ 計27名
9/4 ~26	・食事介助時に意識することについて 頸部角度による違い、動画画像確認(パソコンにて)他	OT 全グループ 計29名
10/10 ~30	・ギャッチアップ時に意識することについて 筋を緊張させている原因、筋緊張を高めない対処方法	OT 全グループ 計27名
11/5 ~30	・大腿骨骨折後に意識することについて 大腿骨骨折部位と名称 大腿骨頸部骨折の術式 他	OT 全グループ 計27名
12/3	・更衣時に意識することについて	OT

~27	肩関節脱臼と脱臼整復後 肩関節脱臼の禁忌肢位と介助時の立ち位置について	全グループ 計27名
12/20	・感染症(インフルエンザ)について	ひだまり 計4名
1/7 ~2/1	・移乗時に意識することについて 移乗前の準備確認 他	OT 全グループ 計26名
2/3 ~24	・嘔吐物処理について 手順確認と実演	看護 全グループ 計23名
2/8 ~2/28	・移乗動作方法の実践(左肩麻痺) 移乗動作時のチェックポイント 他	OT 全グループ 計25名
3/17	・iPad、音声マイク入力操作について	あおぞら 計3名
3/4 ~3/30	・移乗動作方法の実践(立位が困難な方) 移乗動作時のチェックポイント 他	OT 全グループ 計25名
【調理】		
4/19	・ポツリヌス菌食中毒について	栄養士、調理員 計5名
5/22	・腸炎ビブリオについて	計4名
6/24	・サルモネラ菌食中毒について	計4名
7/28	・脱水症、熱中症、熱射病について	計4名
8/21	・黄色ブドウ球菌食中毒について	計4名
9/20	・便秘について	計4名
10/23	・ウエルシュ菌食中毒について	計5名
12/17	・ノロウイルス食中毒について	計5名
1/22	・感染症対策について	計5名
2/16	・カンピロバクターについて	計4名
3/21	・切り身魚の盛り付け(焼き魚、煮魚)、付け合わせの盛り方	計6名

企画委員会	期 日	内 容	出席者
	4/16	・5月行事予定について ・新年度半月経過の状況について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	5/15	・6月行事予定について ・内部監査について ・決算状況について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	6/15	・7月の行事予定について ・身体拘束廃止未実施減算について ・停電検査について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名

	7/18	・8月行事予定について ・停電時の対応について ・人手不足時代の対応について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	8/16	・9月の行事予定について ・業務内容の見直しについて ・職員募集と離職防止について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	9/19	・10月の行事予定について ・県指導監査について ・企画委員会、及びそのメンバーの責任について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	9/28 (臨時)	・災害対策委員会(台風24号)	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 8名
	10/18	・11月行事予定について ・利用状況について ・給与規定の改正について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	11/19	・12月の行事予定について ・障害短期入所指導監査について ・感染症対策について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 8名
	12/17	・1月の行事予定について ・業務改善について ・年末年始の事故防止について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	1/16	・2月の行事予定について ・異動に伴う教育体制、協力体制について ・事故防止、発生時の対応について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	2/14	・3月の行事予定について ・デイサービスの地域密着型移行について ・職員募集について 他	園長 副園長 相談員 各部署主任 計 9名
	3/14	・4月の行事予定について ・平成31年度事業計画及び予算等について ・業務改善、効率化について 他	園長・副園長 相談員 各部署主任 計 8名
職員会議	期 日	内 容	出席者
	4/26	・5月の行事予定について ・接遇(言葉遣い)について 他	園長 他48名
	5/29	・6月の行事予定について	園長 他47名

		・平成29年度内部監査結果について 他	
	6/27	・7月行事予定について ・災害対策(大雨、土砂災害)について 他	園長 他46名
	7/24	・8月行事予定について ・災害時の対策について 他	園長 他43名
	8/28	・9月行事予定について ・9月異動について 他	園長 他51名
	9/26	・10月行事予定について ・社会保険料、労働保険料について 他	園長 他45名
	10/24	・11月の行事予定について ・県指導監査指摘事項について 他	園長 他46名
	11/27	・12月の行事予定について ・感染症対策について 他	園長 他49名
	12/26	・1月の行事予定について ・業務改善について 他	園長 他44名
	1/28	・2月の行事計画について ・感染症対策について 他	園長 他44名
	2/26	・3月行事予定について ・健康保険料率の変更について 他	園長 他44名
	3/27	・4月の行事予定について ・ストレスチェック実施規定制定について 他	園長 他42名
リーダー・ サブリーダー 会議	4/ 6	・リーダー、サブリーダーの役割について ・組織作りしていくには 他	園長 他11名 合計12名
	2/ 4	・ケース記録様式について ・眠リスクャン(夜間エラー時の復旧方法)について 他	副園長 他6名 合計 7名

食中毒対策委員会	4/26	ボツリヌス食中毒について	副園長 他10名
	6/27	サルモネラ菌食中毒について	副園長 他10名
	8/28	黄色ブドウ球菌について	副園長 他10名
	10/25	ウエルシュ食中毒について	副園長 他9名
	12/26	ノロウイルスについて	副園長 他9名
	2/26	カンピロバクター食中毒について	副園長 他9名
感染症対策委員会	5/29	・白癬菌について	副園長 他10名
	7/24	・当施設における皮膚疾患について	副園長 他8名
	9/26	・緑膿菌について	副園長 他10名
	11/27	・インフルエンザについて	副園長 他9名
	1/28	・ノロウイルスについて	副園長 他9名
	3/27	・尿路感染症について	副園長 他10名
保健衛生委員会	6/27	・与薬(服薬管理マニュアル)について	看護 介護 26名
	9/26	・感染症予防のための清潔・不潔について	看護 介護 27名
	2/26	・服薬管理について	看護 介護 24名
事故防止対策委員会	11/27	・事故報告・ヒヤリハット報告についての対策検討 事故 1件 ヒヤリハット 2件 11/27 職員会議にて申し送り周知する	園長 他7名
	12/17	・事故報告・ヒヤリハット報告についての対策検討 事故 4件 ヒヤリハット 3件 12/26 職員会議にて申し送り周知する	園長 他8名
	1/16	・事故報告についての対策検討 事故 7件 1/28 職員会議にて申し送り周知する	園長 他8名
	2/14	・事故報告・ヒヤリハット報告についての対策検討 事故 2件 ヒヤリハット 1件 2/26 職員会議にて申し送り周知する	園長 他8名

	3/14	・事故報告・ヒヤリハット報告についての対策検討 事故 4件 ヒヤリハット 4件 3/27 職員会議にて申し送り周知する	園長 他 7名
身体拘束適 正化委員会	6/11	・身体拘束廃止未実施減算についての説明 他	園長 他 8名
	9/20	・身体拘束廃止に関する指針内容の確認 他	園長 他 8名
	12/13	・身体拘束につながる可能性について(現在の状況)	園長 他 8名
	3/25	・身体拘束につながる可能性について(現在の状況)	園長 他 7名
身体拘束に 関しての職 員研修	9/26	・虐待、高速への発生要因について 他	園長 他 44名
	1/28	・介護のリスクマネジメントについて 他	園長 他 38名
身体拘束に 関しての新 人研修	6/14	・身体拘束についての説明 DVD鑑賞(身体拘束の排除)	副園長 他 8名
	9/20	・身体拘束についての説明 DVD鑑賞(身体拘束の排除)	副園長 他 6名

褥瘡対策委 員会	2/20	・N・Sさん 部位 仙骨部 (入院治療中に発症)	副園長 他 8名
看護検討会	4/26	・看護会議内容について ・利用者の健康診断について 他	(施)看護師4名 OT 1名 (デ)看護師2名
	5/29	・夜間受診時のマニュアル変更について ・リハビリについて 他	(施)看護師3名 OT 1名 (デ)看護師2名
	6/27	・職員会議の研修内容について ・職員の健診について 他	(施)看護師3名 OT 1名 (デ)看護師2名
	7/24	・熱中症について ・肺炎球菌について 他	(施)看護師3名 OT 1名 (デ)看護師2名
	8/28	・痰吸引、経管栄養指導について ・保健衛生委員会の勉強会について 他	(施)看護師3名 OT 1名 (デ)看護師2名
	9/26	・インフルエンザについて ・回診の変更日について 他	(施)看護師4名 (デ)看護師1名
	10/31	・インフルエンザ予防接種について ・インフルエンザ、ノロウイルス予防について 他	(施)看護師3名 OT 1名
	12/17	・短期入所者入所時の身体チェックについて ・保健衛生委員会、感染症について 他	(施)看護師3名 OT 1名
	2/21	・31年度の事業計画について 他	(施)看護師4名
	3/23	・iPadでの排泄チェックについて ・夜間検温について 他	(施)看護師 3名 OT 1名

【入居者ケアカンファレンス】

期日	参加者(名)	期日	参加者(名)
4/ 9	8	9/12	10
4/13	7	9/13	10
4/19	8	10/ 9	8
4/24	8	10/12	8
5/ 9	7	10/19	5
5/18	8	11/ 8	8
5/21	10	11/20	8
5/24	7	11/22	8
6/ 7	8	12/14	8
6/11	9	12/19	9
6/20	8	1/ 9	11
6/25	9	1/17	8
7/ 9	9	1/23	7
7/19	7	2/ 8	6
7/23	8	2/12	7
7/30	12	2/18	7
8/ 8	8	2/19	9
8/17	8	3/ 4	9
8/20	9	3/19	8
8/27	9	3/20	7
9/ 6	8	3/28	9
9/ 7	8		

平成30年度

【実習受け入れ】

月 日	内 容	人数
6月28日	椎葉中学校1学年 職場体験	20名
7月5日～6日	椎葉中学校2年生 職場体験	3名(女子)

平成30年度 事業経過報告
行事・催し等 (園全体)

月 日	名称	内 容	備考
5/20	母の日茶話会 (そよかぜ・ふるさと)	・カラオケ ・メッセージカードプレゼント	利用者30名 職員 6名
5/24	ドライブ (あおぞら・ひだまり)	・上椎葉街中→女神像→ダム	利用者13名 職員 8名
6/10	父の日茶話会 (そよかぜ・ふるさと)	・カラオケ ・メッセージカードプレゼント	利用者32名 職員 7名
6/16	合同茶話会 (あおぞら・ひだまり)	・カラオケ 民謡 童謡	利用者33名 職員 6名
7/15	そうめん流し (そよかぜ・ふるさと)	・そうめんをゆがき薬味を準備 手作りの竹を使用	利用者22名 職員 7名
7/23	夏野菜カレー、ポテトサラ ダ作り(ひだまりグループ)	・野菜を見てもらい皮むき、切る 作業を手伝ってもらう	利用者12名 職員 3名
7/26	買い物外出 (あおぞらグループ)	・Aコープへ買い物に行き、自分 のほしい物を購入	利用者 4名 職員 4名
8/16	そうめん流し (あおぞら・ひだまり)	・そうめんをゆがき薬味を準備 手作りの竹を使用(器・箸)	利用者30名 職員 8名
8/28	スイカ割り (そよかぜ・ふるさと)	・利用者がスイカ割り体験 (おやつで試食)	利用者19名 職員 8名
9/9	敬老茶話会 (あおぞら・ひだまり)	・カラオケ ・メッセージカードプレゼント	利用者29名 職員 6名
9/30	お月見茶話会 (そよかぜ・ふるさと)	・カラオケ 民謡	利用者27名 職員 8名

10/9	ふるさと訪問 (そよかぜ・ふるさと)	・途中の景色、八村杉見学 自宅付近までドライブ	利用者 2名 職員 2名
10/20	2階合同運動会 (あおぞら・ひだまり)	・赤団、白団に分かれ競技をして もらう	利用者29名 職員 2名
10/18	ふるさと訪問 (ひだまりグループ)	・紅葉を見学しながら自宅付近ま でドライブ	利用者 2名 職員 2名
10/30	ドライブ (あおぞらグループ)	・上椎葉街中→平家本陣→ バイパス	利用者 8名 職員 7名
11/18	誕生茶話会 (そよかぜ・ふるさと)	・誕生者の紹介 ・カラオケ	利用者33名 職員 7名
11/22	茶話会 (あおぞら・ひだまり)	・「いい夫婦」3組の紹介 ・カラオケ	利用者30名 職員 6名
12/23	クリスマス・忘年会 (そよかぜ・ふるさと)	・クリスマスプレゼントを渡す ・ケーキバイキング	利用者30名 職員 7名
12/23	クリスマス会 (あおぞら・ひだまり)	・ケーキバイキング ・職員踊り披露	利用者36名 職員 6名
1/1	新年茶話会 (あおぞら・ひだまり) (そよかぜ・ふるさと)	・新年の抱負披露 ・カラオケ ・新年の抱負披露 ・年賀状代読	利用者22名 職員 6名 利用者32名 職員 6名
1/10	買い物外出 (あおぞらグループ)	・Aコープへ買い物に行き、自分 のほしい物を購入	利用者 2名 職員 2名
2/3	節分(豆まき) (そよかぜ・ふるさと) (あおぞら・ひだまり)	・職員が鬼の面をつけ豆、チョコ レートまき	利用者19名 職員 6名 利用者33名 職員 6名
3/3	ひなまつり茶話会 (あおぞら・ひだまり)	・カラオケ	利用者35名 職員 5名
3/5	ひなまつり茶話会 (そよかぜ・ふるさと)	・談話 音楽鑑賞 歌	利用者26名 職員 6名

ボランティア

月 日	団 体 名	目的・内容
4 / 7	寿豊会 6名	* 誕生会アトラクション 踊り披露
6 / 24	ひよつとこ出向き隊(日向市) 喜楽部会訪問 18名	* ひよつとこ踊り披露
7 / 8	椎葉村民謡会 4名	* 誕生会アトラクション 民謡披露
9 / 11	寿豊会 6名 大正琴 10名	* 敬老会・誕生会 踊り・演奏披露
10 / 29	小崎小学校訪問 生徒8名 他 9名	* やんぼし踊り披露 ふれあい
11 / 10	尾向小学校緑の少年団 生徒12名 他10名	* 合唱 合奏 肩もみ 肩たたき(ふれあい活動)
12 / 4	椎葉小学校3, 4年生訪問 生徒19名 引率者2名	* 合唱 おはじき 他(ふれ合い活動) * 車いす清掃
12 / 23	尾前子供会訪問 小学生4名 中学生1名 他3名	* 神楽披露
1 / 11	ギャラリーわ訪問 4名	* ギター演奏披露
1 / 13	寿豊会 6名	* 誕生会アトラクション 踊り披露
2 / 27	椎葉村老人女性部訪問13名 社協職員1名	* 園周囲の花壇に花を植えて頂く
3 / 17	椎葉合唱団 10名	* 誕生会アトラクション 歌を披露

30年度 防災訓練

期 日	名 称	内 容	参加者
4 / 6	消火器・消火栓 操作訓練	* クンレンダー(訓練用消火器)を使用した放水訓練・消火栓の手順確認と操作方法	職員 16名
5 / 10	夜間を想定した 避難訓練	* 厨房より出火したとの想定で訓練実施	職員 22名 利用者67名
6 / 8	夜間を想定した 避難訓練	* デイサービスより出火したとの想定で訓練実施	職員 22名 利用者75名
7 / 4	緊急時非常通報 連絡(1回目)	* 「事務室から出火、施設に集合」との連絡を職員全員に連絡を回す	職員 58名
7 / 10	夜間を想定した 避難訓練	* 洗濯場より出火したとの想定で訓練実施	職員 23名 利用者66名
8 / 7	消火器・消火栓 操作訓練	* クンレンダー(訓練用消火器)を使用した放水訓練・消火栓の手順確認と操作方法	職員 12名
9 / 4	昼間を想定した 避難訓練	* 厨房より出火したとの想定で訓練実施	職員 27名 利用者71名
9 / 20	緊急時非常通報 訓練(2回目)	* 「ひだまりグループより出火、施設に集合」との連絡を職員全員に回す	職員 58名
10 / 4	地震対策訓練	* 落下物点検 避難経路確認	職員 14名
11 / 19	夜間を想定した 避難訓練	* 厨房より出火したとの想定で訓練実施	職員 22名 利用者70名
12 / 5	消火器・消火栓 操作訓練	* クンレンダー(訓練用消火器)を使用した放水訓練・消火栓の手順確認と操作方法	職員 16名
1 / 8	夜間を想定した 避難訓練	* 機械室より出火したとの想定で訓練実施	職員 20名 利用者70名
1 / 23	緊急時非常通報 訓練(3回目)	* 「機械室より出火、施設に集合」との連絡を職員全員に回す	職員 58名
2 / 5	断水時の対応	* 水圧が弱くなった場合の対応と手順確認	職員 17名
3 / 25	総合防災訓練 夜間を想定した 訓練実施	* 厨房より出火したとの想定で訓練実施	職員 20名 利用者73名 消防団員4名

平成30年度 デイサービスセンター事業報告

要介護者や障害のある方達が、住みなれた自宅や地域で生きがいを持ち、自分らしく笑顔で生活できるように支援する。

1、認知症状のある高齢者への支援。

- ・保有している能力を最大限に活用した支援を行う。
- ・定期的に勉強会(研修)を行い、個人の認知症状への理解を深める。
 - ◆ご家族、担当ケアマネからの情報に加え本人の状態等を観察し過剰な支援をひかえるようにした。
- ・落ち着いた気持ちで丁寧に应对し、混乱や不穏な気持ちにならないようにする。
 - ◆笑顔で接し、本人の好きな話題等で会話するよう心がけた。

2、個別ケアへの取り組み。 (運動機能の維持向上に努める)

- ・身体機能、状態の把握をする。
 - ◆ご家族、担当ケアマネからの情報や利用時本人の状況を観察することで把握できた。
- ・日常動作に関連した運動プログラム(体操)を行う。
 - ・行っている体操がどのような場面で役立つかを説明しながら行う。
 - ◆リズム体操(カラオケ)や、活動前の体操行い気分転換することができた。
 - ◆音楽に合わせて体操することに集中してしまい、説明できない時があった。
 - ・皆が参加しやすいように、明るく楽しい雰囲気づくりを心がける。
 - ◆職員が動作を説明しながら一緒に参加することで、笑顔で活動することができた。

3、利用者や家族との信頼関係を築く。

- ・敬意をもった言葉遣いや、笑顔での挨拶を心がける。
 - ◆笑顔での挨拶はできたが言葉遣いでは時折なれ合いの言葉遣いになることがあった。
- ・家族からの申し送りや状態についての情報は、職員全体で共有し統一した支援ができるようにする。
 - ◆情報が届いた時点で職員に申し送りをを行い、全員で共有することができた。
- ・園での様子や状態等、連絡帳又は口頭にて家族に報告する。
 - ・利用回数や、曜日設定に可能な限り希望を取り入れる。
 - ◆体調不良や、身体状況(傷等ある場合)等、確実に報告することができた。
 - ◆利用回数、曜日設定についても希望を取り入れるようにした。

平成30年度 利用者状況

【入退所状況】

退所者

退所年月日	性別	年齢	備考
H30	4/2	女	97 死亡
	5/1	女	95 死亡
	5/2	男	84 死亡
	5/2	男	97 死亡
	5/3	女	96 死亡
	5/14	男	91 死亡
	6/11	男	85 死亡
	6/12	女	93 死亡
	8/8	女	81 死亡
	9/27	女	92 死亡
	10/18	男	87 死亡
	11/30	女	91 死亡
	12/19	女	98 長期入院
H31	1/16	男	93 死亡
	1/25	女	91 死亡
	2/2	男	76 死亡
	2/6	男	90 死亡
	2/16	男	79 死亡
3/17	女	93 死亡	

入所者

入所年月日	性別	備考
H30	4/1	女 在宅より
	4/6	女 在宅より
	5/2	女 在宅より
	5/8	男 在宅より
	5/8	男 在宅より
	5/8	女 在宅より
	5/26	女 在宅より
	6/14	女 在宅より
	6/22	男 在宅より
	9/3	女 在宅より
	10/1	女 在宅より
	10/10	女 在宅より
	10/12	女 在宅より
H31	11/7	女 在宅より
	12/15	女 在宅より
	2/5	男 在宅より
	2/7	女 在宅より
	2/12	女 他施設より
2/20	女 病院より	
3/26	男 在宅より	

【性別年齢構成表】

平成31年 3月31日現在

年齢（歳）	80未満	80以上～ 90未満	90以上～ 100未満	100以上	合計
男性	3	11	4	0	18
女性	2	16	22	2	42
合計	5	27	26	2	60

【平均年齢】

男性	85.3歳
女性	89.6歳
全体	88.3歳

【要介護度別構成表】

平成31年 3月31日現在

要介護度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	0	0	2	10	6	18
女性	0	0	1	6	14	21	42
計	0	0	1	8	24	27	60

（ 平均要介護度 4.28 ）

【性別在所期間】

在所期間 性別	1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上	計
男性	4	7	5	2	0	18
女性	12	17	5	8	0	42
合計	16	24	10	10	0	60

平成30年度入所実績

H30・4・1～H31・3・31

月	施設入所 (60)	事業別のべ入所者数 (16)			
		短期入所	予防短期	障がい短期	短期宿泊
4月	1587	500	0	6	0
5月	1655	458	0	3	0
6月	1657	452	0	8	0
7月	1697	453	0	14	0
8月	1638	494	15	14	0
9月	1550	477	23	15	0
10月	1640	424	19	16	0
11月	1596	455	6	14	0
12月	1638	442	16	11	0
1月	1664	503	9	24	0
2月	1545	403	15	9	0
3月	1733	468	28	9	0
計	19600	5529	131	143	0
平均利用者数	53.7人/日	平均利用者数 15.9人/日			
年間稼働率	90%	年間稼働率 99%			

【通所要介護度別利用実績】

平成30年4月～平成31年3月

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介護度													
要支援1	30	27	31	26	41	36	46	52	36	35	37	30	427
要支援2	41	37	38	37	41	30	34	39	33	40	43	43	456
	71	64	69	63	81	66	80	91	69	75	80	73	883

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介護度													
要介護1	47	53	50	45	46	38	36	43	44	43	50	45	540
2	58	46	44	38	34	26	33	28	26	27	30	41	431
3	22	29	20	25	20	24	17	14	22	15	13	17	238
4	22	19	16	14	10	19	27	27	25	20	17	25	241
5	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
計	149	147	130	122	111	108	113	112	117	105	110	128	1452

通所介護年間稼働日 307日

予防通所介護一日平均利用者数 2.9人

通所介護 一日平均利用者数 4.7人

要支援 1	1.4人
要支援 2	1.5人
要介護 1	1.8人
2	1.4人
3	0.8人
4	0.8人
5	0.006人

【いきがい活動支援通所事業実績】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
のべ利用者数	98	96	101	103	82	96	99	96	76	86	91	87	1111

(登録者) 54人

(1日平均利用者)

3.6人

【障害者デイサービス事業実績】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
のべ利用者	12	17	14	13	18	20	18	24	22	20	19	18	215

(登録者) 6人

(1日平均利用者)

0.7人

平成30年度 平寿園居宅介護支援事業 事業報告

居宅介護支援内容について

- ・居宅介護支援件数は全体で前年比1%の減少となった。重度者(介護3~5)は、横ばい傾向だった。要支援者が増加傾向にある。ただ前年比金額報酬は約9%の増加となった。
- ・訪問や相談では丁寧に接遇が出来、概ね自立に向けた支援ができた。
- ・総合事業はスムーズに実施できた。
- ・ケアマネジメントの一連の業務は確実に実施できた。

その他

- ・必要に合わせて、デイ送迎等や短期入所送迎は実施できた。
- ・介護認定調査も概ね期限内に実施、提出ができた。修正等対応もすぐに行う事ができた。調査件数は減少した。
- ・3人体制になり、お互いに情報共有やフォローしながら利用者対応できた。

【居宅支援事業 30年度実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護1	10	10	11	12	12	12	12	13	13	13	13	11	142
介護2	16	17	15	14	13	11	11	11	11	11	10	12	152
介護3	15	14	14	13	13	14	11	14	13	13	14	14	162
介護4	10	9	7	6	6	6	7	8	8	9	10	9	95
介護5	3	3	2	2	4	5	3	2	2	2	1	3	32
要介護合計	54	53	49	47	48	48	44	48	47	48	48	49	583
予防 件数	19	19	21	21	25	26	27	27	28	29	29	26	297
件数合計	73	72	70	68	73	74	71	75	75	77	77	75	880
調査 施設	1	1									1		3
調査 在宅	2			2	2		3	1	2	1	1	2	16
調査合計	3	1		2	2		3	1	2	1	2	2	19